

事業所名

指定放課後等デイサービス  
みらいポケットまいづる

支援プログラム（参考様式）

作成日

6年

12月

1日

法人（事業所）理念		～地域とともに、あなたと生きる。～ 1. お客様の権利の尊重を第一に考え、信頼される施設づくりをめざします。 2. より良い福祉をやさしく効率的に提供するため、職務能力の開発と人間性の向上に努めます。 3. 利益を地域社会と職員に還元できるよう、経営基盤を安定させます。								
支援方針		「桜梅桃李」～周りと比べることなく、オンリーワンの花を咲かせる事が出来る療育を提供する～ 「コミュニケーションを大切に」～安心出来る環境を提供する～								
営業時間		平日	9時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	○あり	なし	一部場所により応相談
		長期休暇	8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	○あり	なし	一部場所により応相談
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康状態を学校やご家庭と連絡を取り合い、食事・整容・排泄・着脱・準備等の身辺整理の把握を行うと共に、個々の発達段階や生活環境を鑑み、飲食への配慮や清潔にすることの大切さ等の基本的な生活スキルの向上を目指していく。								
	運動・感覚	それぞれが持つ特性を把握し、出来ることから少しずつ挑戦していきながら「できなかったことができるようになった！」という達成感を味わい、自信に繋げていけるようにする。チャレンジタイムを活用し、身体を動かす遊びを通して体幹や感覚を鍛える。散策等で交通ルール、危険回避方法の習得、体力の向上を目指す。								
	認知・行動	ロッカー・靴箱等の名前の色分けを視覚化、タイムスケジュールの掲示を行う。数量・大小・色等の習得の為、ポケットタイムを通して楽しく学べるよう支援をする。こだわりや偏食に対し、困難な部分を少しでも解消する工夫をしていく。								
	言語 コミュニケーション	自分の思いを様々な手段（話す・手話・書字・ジェスチャー・絵カード等）を用いて表出し、コミュニケーションを円滑にする。個々の特性に応じた読み書き向上のための支援を行う。								
	人間関係 社会性	特性に配慮をしながら、様々な人との関わり、経験を積んで相手への配慮や社会性を身に付ける。公共の場での約束やルールを理解できるよう支援する。								
家族支援		ご家庭や学校等と連携を図りながら、相談援助を行う。（きょうだい含む）不安や困り感等、なんでも気軽に相談出来る場所を提供する。				移行支援		必要に応じて学校等を訪問し、対応方法等の関わり方について共通理解を図り、事業所以外での生活も充実に向け取り組む。ライフステージ変更時、各関係機関と情報共有を行い、支援が途切れることのないように努める。		
地域支援・地域連携		関係機関と必要に応じて連携を図りながら、自立に向けたサポートを行い、支援していく。				職員の質の向上		毎月スタッフ会議を開催し、支援の方法についての検討や、情報の共有を行うことで、より個々に寄り添える支援を目指します。外部研修・内部研修等を行い、支援方法等検討していきながら職員の質の向上を図る。		
主な行事等		《四季行事》お花見・水遊び・夏祭り・七夕行事・作品展・ハロウィーン行事・雪遊び・初詣 《その他》買物体験・クッキング・屋外活動・保護者交流会・避難訓練・誕生日会・社会参加活動								